

# こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO  
NEWS

2006・3・15 No. 169 発行／(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



大家族がそろって晩ご飯を食べる習慣の土地がらとあって、夕方の市場はたくさん買い物をする人でにぎわう。にんじんやじゃがいも、青野菜など、いくつも野菜を竹ざるに盛りつけた露店のあるじは、うら若き乙女。いそがしい合間に手鏡をのぞき込み、化粧を始める。強い日差しであせが流れ、化粧はつづくすがち。休日の教会には、こいぬのメイクをした小さな子もみかける。化粧を終えたあるじは「安いよー!」と大声をひびかせた。  
(フィリピン/写真・文=平早勉)

スポーツあそびショップMONO 3月25日~4月5日/体育室

## 身近な“モノ”使って スポーツ遊び

サッカー、野球、バスケットボール、卓球、バレーボール、テニス、ラグビー——どれも“ボール”という“モノ”を使うスポーツです。走ったり、とんだりするだけでなく、ボールなどの“モノ”を使うスポーツはたくさんあります。“モノ”を使うことで、動きなどに変化が加わり、さまざまなおもしろさが生まれてくるのかもしれない。春休み特別期間には、体育室で「スポーツあそびショップMONO(モノ)」が行われます。“モノ”を使ったスポーツ遊びにチャレンジするプログラムです。サッカーボールでサッカーをするのではなく、身近にあるタオルや新聞紙などの“モノ”を使います。



### タオルを使って—— 「かくらべ」や「バランスくずし」

タオルといっても大きさはいろいろ。手ごろな大きさの浴用タオルを使ってみます。二人で向かい合い、それぞれのはしを持ってかくらべ(引っぱらあ)やバランスくずし。バリエーションはいろいろ考えられます。両足をそろえて立つ・開いて立つ、タオルを手に巻き付けて短くしていてもよい、などです。  
相手を引き倒すためには、タオルの長さ分だけよぶんに引っぱらなければならなくなるので、力にまかせて引っぱるだけでは勝負がつかせません。二人の間のタオルは、あるときはピンとはり、あるときはダラッとたわみます。力をこめて引く、ゆるめる——力を変化させることも大切になってきます。ちょっとした「作戦(かけひき)」が、おもしろさを増やしていきます。  
「しっぽとり」のしっぽにも使えます。一方に結び目を作れば、すい星のように尾をひいてとんでいくボールになります。何重にも結んでいけば、ちょっといびつですがボールのようになり、投げ

★でも、くっでも遊ぶことができます。ほんもののボールと違って、  
★あたってそれほど痛くありません。

### 動きや遊び方が変わって おもしろさが増します

人と人との間に“モノ”が加わると、人の動きや遊び方が変わってきて、スポーツとしてのおもしろさが増します。だから、モノの一つである“ボール”を使うスポーツも、いろいろなおもしろさを求めてさまざまな種類があるのだと思います。ボールの大きさや形も違えば、

扱い方(手を使う、足を使うなど)も違います。  
「スポーツあそびショップMONO」では、スポーツのために特別に作られたものではなく、身近にある“モノ”を使って手軽に楽しめるスポーツ遊びを取り上げます。ちょっとしたアイデアで、よりおもしろくなるスポーツ遊びを体験してもらいたいと思っています。4月2日には、竹の棒を使ってバンブーダンスやリンボーダンスにもチャレンジします。



### 新聞紙を使って—— 軽さなどを生かし、遊びに利用

新聞紙はタオルと違って、1枚1枚は軽く、引っぱれば破れてしまいます。でも、丸めたり、折って重ねたりすると意外にじょうぶです。フローリングの床なら、新聞紙の上に人を乗せてソリのように引っぱって遊ぶこともできます。  
“モノ”を使ったスポーツ遊びは、“モノ”の性質を考えるとアイデアが広がっていきます。新聞紙は軽いので、風の圧力を利用して体の前に張りつけて落とさずに走ることができます。だんだん小さく折りたたんで、どこまでできるかチャレンジ。楽しく走り回ることができます。  
“破ける”ことを利用してスポーツ遊びを考えてみます。広げた新聞紙の中央に穴をあけて、ポンチョのようにかぶり、かぶった新聞紙を破り取られたらアウトというおにごっこ「破りおに」です。  
破れた新聞紙は、丸めてボールに。テープでとめたり、買い物ぶくろに入れてしばらくすれば、投げたり、けったりして遊べます。かさ用の細長いぶくろにつめると、棒ようになります。すると、別のスポーツ遊びのアイデアが浮かんでいきます。

**春にわく心ウキ  
わくウキ**

2006  
春休み特別期間

3月25日(土)~4月5日(水)

開館時間 10:00~5:30 (入館は5:00まで)  
4月5日は閉館させていただきます

開館料 ● 10:00~5:30 (入館は5:00まで)  
入館料 ● とも400円(小学生以下180円未満)  
おとな500円

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1  
☎03-3797-5660 ☎03-3797-5676  
http://www.kodomonosiro.or.jp

こどもの城

人と地球の、自然なサイクルのために。

人と自然が調和する持続可能な社会の実現をめざして、富士通グループ15万人、ひとりひとりの力をすべて結集します。私たちは、最先端のITと、環境テクノロジーをベースにお客さまにご提供する製品、ソリューション、マネジメントなど事業活動の全領域を通じて、さまざまな環境活動を行いながら、豊かな地球環境の未来を創造していきます。

すべてをグリーンにします  
jp.fujitsu.com/about/eco



FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE



### 小児保健部の「子育て応援」プログラム

小児保健部では、乳幼児とその保護者を対象に楽しく子育てに取り組んでもらおうと3つの「子育て応援プログラム」——おしゃべりしながらふれあいを楽しみ情報交換をする、お母さんたちの「井戸端

会議」「赤ちゃんサロン」。子育ての心配事や悩みを専門スタッフを囲み少人数で話し合う「親子のほっとタイム」。離乳食の考え方や与え方を学ぶ「季節の離乳食」——を開催しています。平成18年度の開催要領は下記のとおりです。お問い合わせ・お申し込みは、小児保健部【03-3797-5667】へ。

### おしゃべり、ふれあい——子育てを楽しく

#### ◆赤ちゃんサロン◆

母親同士の情報交換、赤ちゃん同士のふれあい、プレママの赤ちゃんふれあい体験、専門スタッフによる育児相談など。

対象=3か月～1歳6か月の子どもと保護者、妊娠中の人/場所=音楽ロビー/無料(入館券が必要。どなたでも参加できます)/開催日時(予定)=4月11、25日、5月16、23日、6月6、20日、7月11日、9月12、26日、10月3、17

日、11月21日、12月5、19日、平成19年1月23日、2月6、27日、3月13日。いずれも火曜日、0時30分～2時。

#### ◆親子のほっとタイム◆

赤ちゃんの健康管理、赤ちゃんの栄養、赤ちゃんの心とからだの発達——3つのテーマで、専門スタッフ(保健師、看護師、管理栄養士、臨床心理士)をまじえて、少人数で話し合います。

対象=3か月～1歳6か月の子どもと保護者/定員=10組(先着順に受付中)/場所=小児保健クリニック・プレイルーム/料金=1回、2,000円/開催日時(予定)=5月26日、7月14日、9月22日、11月24日、平成19年1月26日、3月23日。いずれも金曜日(奇数月)、1時30分～2時30分。

季節の離乳食 ◆ 初めての離乳食作りは、なにかと心配だったり悩んだりしがちです。子どもの発達過程をふまえて、管理栄養士が離乳食の考え方や与え方を紹介します。

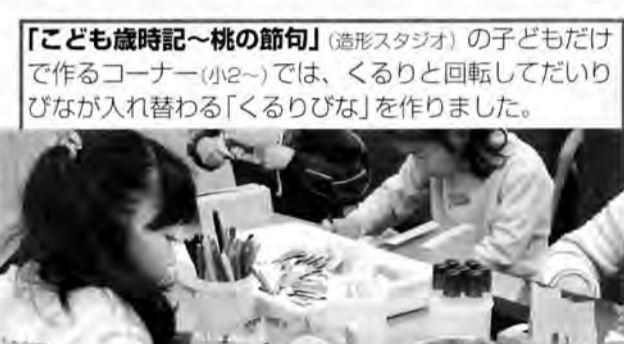
対象=5か月～1歳3か月の子どもと保護者/定員=10組(先着順に受付中)/場所=小児保健クリニック・プレイルーム/料金=1回、2,000円/開催日時(予定)=5月26日、7月14日、9月22日、11月24日、平成19年1月26日、3月23日。いずれも金曜日(奇数月)、1時30分～2時30分。



### 平成18年度「児童福祉週間」 大切だよ 信らいうること されること



「みんなでひなまつり」(フレイホール)では、各地に伝わる「流しびな」を再現。千代紙模様の折り紙で作ったひな人形を川に流して、桃の節句を祝いました。



「子ども歳時記～桃の節句」(造形スタジオ)の子どもだけで作るコーナー(小2～)では、くるりと回転してだいりびなが入れ替わる「くるりびな」を作りました。



音楽講座「三味線」の子どもたちがデモンストレーション。楽器体験コーナーでは、演奏のしかたを指導しました「きてみてきて三味線の音」(音楽ロビー)。



「ガムラン体験ワークショップ」(スタジオ)が開かれ、たくさんの親子がガムランの豊かな響きを楽しみました。【こどもの城】には「ガムラン講座」もあります。

### サタデー・ラボラトリー まつり 「ピンホールカメラ」「てじなの“て”」など

毎週土曜日に行われている小学生向けのプログラム「サタデー・ラボラトリー」のスペシャル版「サタデー・ラボラトリーまつり」が、3月18・19日に音楽ロビーで開催されます。小学生以上高校生まで、だれでも自由に参加できます。

1～4時、「おどろきマジックの秘密てじなの“て”」(19日/1～4時)の3つのプログラムを行います。

今までに行ってきたプログラムの中から、「クイズ100問答えてラリー」(18・19日/11時～4時)、「ピンホールカメラを作ろう」(18日/

「クイズ100問答えてラリー」は、【こどもの城】のあちこちに張られているクイズカードを探し、問題に答えていくプログラム。クイズカードを見つけることが最初の難関で、今までに十数回行ってきましたが、全問発見した人はだれもいません。出題されている問題も、ほとんどの子

どもは知っているけど大人は知らない問題、小学校低学年にはちょっと難しい問題、ある場所にはかないと答えがわからない問題など——ジャンルもいろいろ、難しさもいろいろな問題が用意されています。

「ピンホールカメラを作ろう」は、かんたんな紙工作で作るカメラ。レンズを使わなくても、薄紙のスクリーンに景色を映し出すことができます。小さなピンホール＝針穴が、レンズの役割をして外の景色をスクリーンに映し出すのです。スクリーンのところをフィルムを置けば、カメラと同じことになります。

### 音楽講座合同発表会「ぼくらのサウンド2006」

【こどもの城】の音楽講座の合同発表会「ぼくらのサウンド2006」が3月17～19日に青山山形劇場で開かれます。入場は無料ですが、入館券と当日配布する整理券が必要。詳細は音楽事業部【03-3797-5663】へお問い合わせください。出演グループ(予定)と開演時間は次のとおり。

■17日/5時30分=和太鼓グループ/レッツ・プレイ・サンバ/レッツ・プレイ・サンバ初級

■18日/1時30分=リズム・ムービング/リズム・ムービング&パーカッション/パーカッション・アンサンブル

■18日/5時30分=三味線/ガムラン講座

■19日/1時・3時15分=こどもの城児童合唱団/混声合唱/合唱講座/みんなで楽しいリトミック/おんがく大好きミュージック・パーク

■19日/6時=こどもの城児童合唱団/混声合唱ほか

青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org

A席=9,500円、Z席=6,500円 (間) 0570-00-3337

### 青山山形劇場

●ミュージカル「ビューティフル・ゲーム」

▽3月27日～4月15日▽SS席=12,000円、S席=11,000円、A席=9,500円 (間) 0180-993-140

●丸尾屋食品ミュージカル「アニー」

▽4月22日～5月7日▽S席=7,800円、A席=5,800円 (間) 03-6215-0404

●SHINKANSEN☆RS「メタル・マクベス」

### 3月19日に新体操発表会「Joyful 2006」

#### 「ジュニア新体操」「シニア新体操」講座生が演技

#### だれでも参加できる新体操体験コーナー(11～12時)も

【こどもの城】の「ジュニア新体操」と「シニア新体操」の講座を受講している子どもたちが日ごろの活動の成果を披露する「新体操発表会」が3月19日に体育室で開かれます。今年のテーマは「Joyful 2006」。「Joyful」は、楽しませる、喜びに満ちたという意味の英語。楽しく

2006年度第1期【こどもの城】の元気な講座 受講生募集中

03-3797-5666 (おかけ間違いに注意してください)

●光の帝國-THE EMPIRE OF SHINE-J

▽3月24～28日▽3,000円(当日=3,300円) (間) 070-6636-4657

●ミュージカル・レビュー

ダウタウン・フォーリーズ VOL.4 THE BEST SCENE & SONG SELECTION

▽4月4～16日▽8,000円 (間) 03-3498-9999

●船旅

▽4月28日～5月2日▽5,500円 (間) 03-5785-2588

●青山山形劇場プロデュース「Myth-ミューズ」

▽5月11～28日▽5,500円(当日=5,800円) (間) 03-3797-5678

●少年社中 第16回公演

### 「全国児童館おりがみ作品展」

#### 「みんなの宝」をテーマに作品募集

#### 全国の児童館・児童センターに巡回して展示も

折り紙をとおり紙で表現してください。応募要項は下記のとおりです。【参加対象】児童館・児童センター単位でご応募ください。それぞれの施設に来館する子どもや保護者などと協力して制作してください。【作品サイズ】壁面作品=55cm×55cm/立体作品=55cm×55cm(底面)×50cm(高さ)以内

【募集作品数】壁面・立体あわせて25作品

【応募方法】児童館名、担当者名、郵便番号、住所、電話番号、壁面・立体の希望を記入し、6月1～30日の期間中にファックスでお申し込み下さい。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

【費用】制作のための費用は参加館で負担してください。作品の運搬にかか

かかわる費用は【こどもの城】が負担します。

【その他】参加館には、7月中旬までに、作品制作の台(輸送の際のケースにもなる)をお送りします。夏休み期間などを利用して制作してください。でき上がった作品は、9月以降、10月20日までに【こどもの城】へお送り下さい。

作品は返却いたしません。【こどもの城】での展示を終了した後、平成19年5月まで全国で巡回展示を行います(平成17年度は15か所で展示=予定も含む)。

巡回展を希望される場合は、事務局へお問い合わせください。展示作品の運搬費用等は【こどもの城】で負担します。

【お問い合わせ】企画研修部「動くこどもの城事務局」

電話=03-3797-5675

ファックス=03-3797-5676

E-mail=center@kodomon-shiro.or.jp

### 平成18年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会概要決まる

平成18年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会の日程が決まりました。児童館などで児童の健全育成に携わっている人を対象に行っているもので、実技を中心とした内容。2日間の講習会を1回と2泊3日の宿泊型の講習会を2回開催します。講習会のテーマ・日程など(都合により変更することもあります)は以下のとおりです。

■第1回「遊びの専門技術～基礎編～ 造形遊びと運動遊び」(下記参照) 10月18～20日(2泊3日)/35,000円(宿泊費・研修費を含む。予定)/50人(先着順)

■第2回「遊びの専門技術～応用編～ 子どもの遊びにかかわる専門職のあり方を考える」 10月18～20日(2泊3日)/35,000円(宿泊費・研修費を含む。予定)/50人(先着順)

■第3回「児童館のボランティア活動～地域に根ざしたボランティアコーディネートを考える～」 平成19年1月24～26日(2日間通い)/35,000円(宿泊費・研修費を含む。予定)/50人(先着順)

### 第1回講習会は6月7・8日(2日間の通い型)

#### 4月26日 11時から 受け付け

#### 〈あそび〉をとおして、子どもたちにより適切な援助を行うための専門技術のあり方を考えます

平成18年度第1回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会は、6月7・8日(2日間の通い型)に開催されます。テーマは「遊びの専門技術～基礎編～ 造形遊びと運動遊び」。

「あそび」をとおして子どもたちのすやかな成長を援助するのは、専門職としての児童厚生員等にとって重要な仕事の一つです。「あそび」を経験して成長してきた大人にとっては、遊ぶことはだれ

でもできる簡単な事柄のように思えます。しかし、児童館などで取り上げる際には、健全育成活動の一つの手段として「あそび」を位置づけ、それを実現するための知識や技術を身につけることが必要になってきます。

【こどもの城】の実践プログラム(造形・体育)を紹介しながら、より適切な援助を行うための専門技術のあり方を考えます。

開催要項は以下のとおりです。1～高3)は2～5時。年齢別に2部に分かれてゲームを行います。定員は各部とも30人。

参加資格は、それぞれの学年に相当する年齢の人で、高学年コーナーにあるバンパーで遊んだことがある人。19日までエントリー受け付け(先着順)をしています。

バンパーは高学年コーナーで人気の高い室内ゲーム。ピリヤードのように、キューでついて遊びます。交互について、5個の手玉を相手よりはやく反対側にあるホールに落とすほうが勝ちになります。台の上には「きのこ」のような障害物があり、作戦が重要な要素になっています。

お申し込み・お問い合わせは、プレイ事業部【03-3797-5661】へ。

座の子どもたちは、発表会に向けて一生懸命に練習を重ねています。発表会の会場は体育室。時間は、1時30分～3時30分(開場は1時)。

今回、初めての試みとして、11～12時の1時間、だれでも参加できる新体操の体験コーナーを行います。リボン、輪、ボールなどの道具を使って新体操を体験します。

### Bスタジオの催し

4月9日 子どもの城映画劇場「カナダのアニメーション」

11時35分、1時35分、2時35分、3時35分

世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映。

「シンデレラ・ペンギン」(9分57秒/Janet Perlman監督)、「三角形のダンス」(4分56秒/Rene Jodoin監督)、「ふくろうとねずみ」(5分59秒/Co. Heedeman監督)

4月16日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」

1時30分、3時30分

1時30分の回が「回す鳥笛」、3時30分の回が「かも笛」。小学生以上、定員は各回30人。15分前から音楽ロビーで受け付け。

### 4月23日 不思議な映像実験室「絵が動いて見えるおもちゃの展示とワークショップ」

11時～5時

映画やビデオのルーツ「動いて見えるおもちゃ(視覚がん具)」の、ざわって、見る展示と3種類のワークショップ。

ゾマトロフを作ろう (11時30分～12時30分)

ピンホールカメラを作ろう (11時30分～2時30分)

フィルムに絵を描こう (3時30分～4時30分)

### おもいビデオ館

金曜日 3時30分～4時 Bスタジオ

親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。

「だるまちゃんシリーズ」 4月14日：だるまちゃんどんぐちゃん 21日：だるまちゃんどいこちゃん 28日：だるまちゃんとかみなりちゃん